

1. 科目名（単位数）	保育原理（2 単位）		3. 科目番号	SJMP2107
2. 授業担当教員	浅野 菜津子			
4. 授業形態	講義、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係				
7. 講義概要	乳幼児期における保育・教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培うきわめて重要なものである。そのことを踏まえて本科目では、なぜ重要な意味をもつのかについて、様々な観点から理解できるようにする。 保育の意義とその思想、保育の歴史的変遷、子どもの発達特性、保育理論と実践との関連などについて概説し、「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を基本的資料として、保育の原理、目的、目標、内容、方法、計画、評価について理解する。さらに、現代的保育ニーズや子育て支援に関する基本を習得する。			
8. 学習目標	1. 保育の目的、目標、内容、方法を理解し、説明することができる。 2. 保育の歴史的変遷、その思想についての知識を身に付ける。 3. 保育実践の土台となる子ども観、保育観、発達観について理解し、説明することができる。 4. 子ども理解の重要性、個の特性に応じた望ましい援助について習得する。 5. 環境を通して行う保育について理解し、具体的な実践方法を習得する。 6. 保育の現状を知り、現代社会における保育ニーズや子育て支援について理解し、説明することができる。			
9. アサシメント （宿題）及びレポ ート課題	・授業への積極的参加は、グループ活動や演習の参加等で評価する。 ・期末レポートは教科書を中心に、授業内で学んだことを含めた実践的な内容とする。詳細は授業内に提示する。 ・毎回の授業内容を振り返り、考えたこと、疑問、課題などをまとめ、課題小レポートとして評価する。 ・事前学習・事後学習を日常の学習状況として評価する。			
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】渡邊英則他編集『保育原理（新しい保育講座）』ミネルヴァ書房（2018） 文部科学省『幼稚園教育要領解説』（フレーベル館） 厚生労働省『保育所保育指針解説』（フレーベル館） 【参考書】内閣府・文部科学省・厚生労働省『幼保連携型認定こども園 教育・保育要領解説』（フレーベル館）			
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 保育の目的、目標、内容、方法を理解し、説明することができるか。 2. 保育の歴史的変遷、その思想についての知識を身に付け、説明できるか。 ○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 総合点の20％ 2 期末試験（または期末レポート） 総合点の50％ 3 課題レポート 総合点の10％ 4 日常の学習状況 総合点の20％			
12. 受講生への メッセージ	・事前、事後学習につとめ、積極的に意欲的な授業への参加を期待する ・大学生として節度ある態度で授業に臨み、疑問が生じたら積極的に質問すること ・グループワークや演習、実技では積極的に発言し、協力して参加すること			
13. オフィスアワー	授業時に提示			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	保育とは何か	事前学習	「保育所」と「幼稚園」の社会的役割の違いについて調べておく。（教科書第1章）	
		事後学習	授業内容を復習し、「養護と教育の一体化」の意味を理解する。	
第2回	子ども観、保育観	事前学習	子ども観、保育観の意味を調べておく。	
		事後学習	自分の子ども観や保育観について考えをまとめる。（教科書第2章）	
第3回	子ども理解から出発する保育①	事前学習	子ども理解の重要性について調べておく（教科書第3章）	
		事後学習	授業内容を復習し、子ども理解と保育者の援助の関連について理解する。	
第4回	子ども理解から出発する保育②	事前学習	個の特性に応じた保育者の援助について調べておく（教科書第3章）	
		事後学習	子ども一人ひとりに応じた保育について理解する。	
第5回	保育の目的・目標、ねらい	事前学習	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」のそれぞれの第1章を読み、理解する。	
		事後学習	保育の目的・目標・ねらいの関係を復習する	
第6回	保育の内容、方法	事前学習	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の保育の内容・方法についての記述を読み、理解する。（教科書第5章）	
		事後学習	保育の内容と方法の密接な関係を復習する。	

第7回	5領域の意味	事前学習	「幼稚園教育要領」「保育所保育指針」の5領域の箇所を読み、「ねらい」と「内容」の関連について考える。
		事後学習	5領域をふまえたうえで、総合的な指導・援助の意味を理解する。
第8回	「育みたい資質・能力」と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」	事前学習	「育みたい資質・能力」と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」について調べる
		事後学習	「育みたい資質・能力」と「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の関係について理解する
第9回	諸外国の保育の歴史の変遷	事前学習	ヨーロッパの保育の歴史について調べておく。(教科書第9章)
		事後学習	コメニウスからフレーベルの思想について、要点をまとめる。
第10回	日本の保育の歴史の変遷	事前学習	日本の保育の歴史について調べておく。
		事後学習	倉橋総三の思想について、要点をまとめる。
第11回	保育の環境①	事前学習	保育の環境の諸側面について調べておく。
		事後学習	「保育は環境を通して行うものである」について理解する。(教科書第4章)
第12回	保育の環境②	事前学習	発達と環境のかかわりについて調べる
		事後学習	ねらいや内容を達成するための、環境を通した保育について理解する
第13回	現代の子どもをとりまく状況と保育の現状	事前学習	現代の子どもをとりまく状況について考え、気づいた点をまとめる。(教科書第12章)
		事後学習	現代の子どもをとりまく状況について整理し、保育者としての課題について自分の考えをまとめる。
第14回	現代の保育ニーズと子育て支援	事前学習	政府が発表している子育て支援策について調べておく。(教科書第11章)
		事後学習	子育て支援策の移り変わりのポイントについて整理する。
第15回	全体の振り返りとまとめ	事前学習	本授業における要点や課題を整理しておく。
		事後学習	本授業を通して学んだことを振り返り、各課題に関するポイントを整理してノートを作成する。